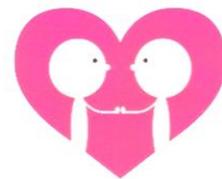




明るく、楽しく、元気よく



この夏は、手足口病の感染が続き、10月になってもなかなか終わりが見えません。それでも、子どもたちは、毎日様々なことにチャレンジをしています。

子どものアタッチメントの発達を支援することは、乳児院の養育の柱の一つです。白百合ベビーホームでは、それを基盤に、沢山の新しい体験にチャレンジできる応援をしたいと思ってきました。昨年末に提案されたこども家庭庁の「はじめの100か月の育ちビジョン」では、乳幼児の育ちには、「安心」と「挑戦」の繰り返しが大切だと明言されています。様々な人や自然・絵本などの環境と出会い、興味・関心に 応じた「遊びと体験」をすることで、外の世界へ「挑戦」できる毎日をいかに提供していくか。豊かな遊びをワクワクしながら模索していきたいですね。

真生会 白百合ベビーホーム 理事長/院長 青木紀久代

ベビーホームの行事



子どもたちの豊かな成長を促すために、季節の行事を大切にしています。

8月の終わりに、縁日を行いました。みんなで甚平を着て、お店屋さんを回りました。おめん屋さんにボール入れ、ヨーヨーすくいに、わたあめ屋さん、そしてごはん屋さん。大きい子も小さい子も自分のペースで回り楽しみ、この夏の締めくくりにふさわしい会となりました。

9月はお月見。それぞれのユニットで季節の果物やお団子をお供えし、すすきを飾りました。また、お部屋にはお月見に、ちなんだ作品が並び、子どもたちの力作がお部屋を彩っていました。

10月には運動会を控え、子どもたちも養育者も練習に励んでいます。



9月 各ユニットの様子



日中はまだ暑い日が続きますが、散歩へ出かけてどんぐり拾いをしたり、シャボン玉遊びをしたりして過ごしています。室内では、運動会に向けて旗作りや紙粘土でお月見のお団子を作りました。



たんぽぽ・すずらん

暑い日差しが和らぐ日も出てきた9月。元気な子どもたちは隣駅のログハウスやショッピングセンターまで遊びに行きました。ログハウスでは、天井近くまであるロープを登り、滑り台を滑ったり、屋根裏を探検したりしました。電車やバスに乗ることがとても楽しくて、帰って来てから「バスに乗ったね、青い電車だね」とたくさんお話ししてくれました。雨の日はレインコートを着て水たまりへ一目散！ジャンプしたり走ったりして水しぶきが上がるのがおもしろくて何度もしちゃいます！

ひまわり・なのほな



お月見の日はお月様の絵本を読んでから、運搬車に乗りみんなでお月様を見に行きました。「ウサギさんいるかな？」とじっと見ていました。虫の音も聞くことができ、秋の訪れを感じることができました。

日陰を抜ける風に秋を感じられるようになり、公園では伸びた夏草の中に屈んでかくれんぼをしたり、トンボを追いかけていたりしています。



まだまだ暑い日が続いていますが、朝・夕は過ごしやすくなってきました。午前中、赤ちゃんもウッドデッキに出てシートの上で遊べる気温になってきました。

あさがお・すみれ



室内では好きな色を集めたジュース作りに夢中です。夏の気配は残りますが、みんな元気に過ごしています。



もも・あんず

また、お月見に向けてお供えの果物を買に行き、当日の夜は、お天気も良く、寝る前にみんなで月を見ることが出来ました。

もも・あんず 職員紹介

リーダー 青木さん（写真左）、市原さん（写真右）

ももあんずの子どもたち。4月より一緒に過ごすようになり春、夏と過ごし秋を迎えようとしています。この数か月の間にも友だち同士、刺激しあい成長する姿を見せています。

子どもたちの成長に負けないように養育者も日々話し合いを重ねて楽しい！を提供できるようにしています。食べるのが大好きな様子があるのでクッキングを取り入れてプリン作りやフルーチェ作りをしました。畑から作物を収穫させてもらい、粉ふき芋やピーマンカップサラダ作りなども取り入れています。これからもみんなの好きをたくさん広げていきたいと思ひます。



保育士 大瀧さん

新しい発見や成長、毎日ドキドキワクワクしています。子どもたちと笑い合う瞬間がとても幸せです。安心して生活出来る関係を築いていながら、子どもたちと共に成長していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。



保育士 高橋さん

子どもたちの笑顔に毎日元気をもらっています。子どもたち一人一人と丁寧に関わり、成長する姿を間近で見られる喜びを感じながら、大事に過ごしていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

防災トピックス

9月1日は防災の日です。

ベビーホームでは、小さな子どもたちの命を守るために毎月防災訓練を実施し、訓練を通して職員一人ひとりが防災意識を高め、緊急時に備えられるようにしています。

8月21日には、中田消防署立ち会いの下、合同防災火災訓練を実施しました。職員同士が連携をとりながら、日頃の訓練の成果を見てもらいました。訓練後は、子どもたちお楽しみの消防士さんと一緒に消防車に乗ったり、お話をしたりと貴重な経験をさせていただきました。

交流中に消防士さんたちに緊急出動要請。消防士さんたちは地域の平和を守るため「がんばってー」とかわいい声援を受けながら子どもたちのヒーローは出動していきました。



防災訓練の様子



クッキング 8月、9月テーマ『振る』

今年度は子どもの主体性を伸ばすことに力を入れており、できるだけ子どもたちが自分で作ることを目標にクッキングを行っています。

8月 バターづくり



バター作りの材料はペットボトルと生クリーム。作り方も簡単でペットボトルに生クリームを入れて振るだけです。小さい子はちゃーちゃんと一緒に、大きい子は自分の力で。バターになった瞬間は音や感触が変わり、その感覚を楽しみました。出来上がったバターはパンに塗って食べました。自分たちで作った特別な思いも加わり、笑顔溢れる昼食となりました。

9月 サラダづくり



9月はシャカシャカサラダ作り。フタ付きのドリンクカップに好きな野菜とドレッシングを入れ、シャカシャカ振りしました。山盛りに野菜を入れる子、好きな野菜だけ入れる子、個性溢れるサラダができました。今後も沢山の「できた」を経験し、自信につながる食育を行っていきたいと思います。



今月の絵本

今年度も保育の質向上委員会でも毎月の絵本を選定し、各ユニットで月間を通して読み聞かせを行っています。ベビーホーム全体でも毎月の絵本を定めることにより、多様な絵本に触れ、絵本の世界を広げるとともに、他ユニットのお友だちや職員とも共通の絵本や歌を通じてつながりを感じられることをねらいとしています。今年度は、歴代の月間絵本も、改めて毎月の絵本として紹介して読み継いでいます。

9月の絵本

📖 くるりんぱくっ 作:あずみ虫/福音館書店

📖 パパ、お月さまとって! 作:エリック・カール 訳:もりひさし/偕成社

『くるりんぱくっ』は、海苔でごはんを巻いたり身近な食材が登場して、調理さんが絵本を題材に、おやつでウィンナーロールを用意してくれて、子どもたちもいざ実践!絵本の世界を楽しむおやつタイムになりました。

『パパ、お月さまとって!』は、大人が読んでも楽しい壮大な物語で、絵本を飛び出す世界観に子どもたちの心もわしづかみでした。「よんで!」とリクエストが多い1冊でした。

10月は次の2冊を月間絵本としています。

📖 どんぐりとんぼろりん 作:武鹿悦子 絵:柿本幸造

／ひさかたチャイルド

📖 ばけばけばけばけばけたくん 作:岩田明子/大日本図書

発行元	横浜市泉区中田東1-41-3 白百合ベビーホーム
責任者	院長 青木 紀久代
電話	045-803-0398